

オープン研修企画

製販基幹系業務から会計業務に跨る

「経理基礎知識」研修(2日)のご案内
5月16日(水)～5月17日(木)

ワクコンサルティング株式会社

<http://waku-con.com/>

目的と概要

会計業務自体はパッケージソフトの導入が定着しブラックボックス化が進んでいます。しかし、これからはグローバル化で企業内外の取引条件が複雑化しIFRS 15号の新しい収益認識基準の浸透も踏まえて、基幹系システムの見直しが進むと考えられます。

このような時宜を踏まえて、これからの企業活動を担う入社2年目からベテランの方々へ、業務統合化が進む中での経理の基礎の学習または既存の知識の見直しの機会をご提供いたします。

受講者への前提条件

- ・物販企業の販売・生産・代金回収・支払業務の流れ（価値連鎖、サプライチェーン）の基本を理解されていること（入社2年目以上）

経理基礎知識研修の対象者と受講者の声

受講対象者



- ・製造業の製販基幹系業務、経営管理業務を担当する各階層の社員
- ・ITソリューションベンダー企業のSE職、営業、コンサルタント
- ・基幹系業務からの情報連携を担当する経理実務担当者

受講者の 声

- ・経理を知るということは、ビジネスの基礎を知ることだと思いました。B/S、P/Lの読み方は、営業活動にも活用できると思っています。
- ・業務フローを書く上でのinput/outputの抜け漏れを自力で発見できる力がついたと思います。
- ・財務諸表の確認の仕方や、様々な観点でプロセスを見ることの大事さを理解できました。経理業務全体の大きな流れは講義として少し聞きたかった。
- ・講師の方の言葉遣いが独特でしたが、眠くならず解り易くできて良かったです。

日程	講義内容	タイムスケジュール	各想定時間
5月16日 (水)	オープニング	9:30~10:00	30分
	1. 企業活動から企業価値を集計するための簿記の仕組み	10:00~13:00 (途中昼休休憩1時間)	180分 (60分)
	2. 複式簿記で不正させない会計基準	13:00~15:00	120分
	3. 販売と原価、本業の利益計算	15:00~17:00	120分
	クロージング	17:00~17:30	30分
5月17日 (木)	4. 固定資産の価値と活用費用	9:30~10:15	45分
	5. 財務諸表の種類と活用目的	10:15~11:00	45分
	6. キャッシュフロー計算で倒産防止	11:00~13:00 (途中昼休休憩1時間)	120分 (60分)
	7. 製品別の利益を計算	13:00~14:00	60分
	8. 企業グループの連結会計	14:00~16:00	120分
	9. 経理業務の種類	16:00~17:00	60分
	10. 内部統制で不正防止	17:00~17:30	30分



青柳六郎太（あおやぎ ろくろうた）

ワクコンサルティング(株) エグゼクティブコンサルタント
ファイルス・コンサルティング 代表

- | | |
|--------------|--|
| 1970年 | NEC日本電気(株)入社、情報処理流通サービス業事業部門配属 |
| 2000年 | NEC日本電気(株)復帰、コンサルティング事業部、上席業務コンサルタント
主として製造業、流通業。サービス業の経営管理ソリューション担当 |
| 2002年 | NEC在職中に専修大学大学院、商学科客員教授兼任、ERP研修推進フォーラム業務研修専任講師
ITコーディネータ協会研修講師 |
| 2018年現在 | ワクコンサルティング(株) エグゼクティブコンサルタント、(一社)国際会計コンソーシアム副理事長、
(一社)ICT経営パートナーズ協会監事、エイキューブ総合会計事務所パートナー税理士
原価管理交流会主催幹事(東京会、関西会)、大原学園学習科目審査委員など |
| 資格(取得順) | 税理士、中小企業診断士、システム監査技術者 |
| 受講企業 | 旧 ERP研究推進フォーラム会員企業、NECグループ、SCSK殿等多数 |
| 著書
(刊行年順) | <ul style="list-style-type: none">・中堅企業のキャッシュフロー経営(日本工業新聞社)・ERP活用による経営改革の秘訣(リックテレコム共著)・キャッシュフロー生産管理(同友館共著) |
| 論文 | <ul style="list-style-type: none">・全能率経営革新論文 平成28年度 経済産業大臣賞受賞 |